

事務事業名		林業用施設補修事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目				
	施策名	2:0: 産地化をめざした農林業の振興				会計	款	項	目	事業
	基本事業名	0:3: 林業の振興		<input type="checkbox"/> 単年度のみ	01	06	02	02	02	
所属	根拠法令			<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 - 年度 ~)						
	部課名	農林水産部農林課		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】						
	係名	農林土木係	電話 27-3111 内線 7120	年度 ~ 年度						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)					全体計画(期間限定複数年度のみ)					
適切な森林整備を行うためには、山林へのアクセスとなる林道が重要であるが、林道のほとんどが舗装されておらず、大雨時には、路面流失、土砂崩壊が起こり、林道利用に支障をきたす状況が毎年生じている。このため、森林整備に支障をきたさないよう、毎年、逐次林道施設の補修事業を実施している。					総 投 入 量 (千 円)	事業内訳		国庫支出金		
主な業務内容 補修現地確認 補修委託業務 完了確認 事業費は補修委託費として支出される。						財源内訳		都道府県支出金		
								地方債		
								その他		
								一般財源		
								事業費計(A)		0
							正規職員従事人数			
		延べ業務時間								
		人件費計(B)		0						
		トータルコスト(A)+(B)		0						

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
・補修事業地を確認、補修を委託した。完了後確認、検査を行った。		ア	業務委託件数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
・補修事業地を確認、補修を委託する。完了後確認、検査を行う。		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
・補修が必要な林道		名称	
		単位	
		カ	補修する箇所周辺の林家
		キ	林道補修要望箇所
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
・林道が整備され、林業施業地へのアクセスが確保される。		名称	
		単位	
		サ	林道補修箇所 / 補修必要箇所
		シ	
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
・林業生産物が安定して高く売れる。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)	
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	5,508	9,808	5,698	4,721	5,000	5,000
	事業費計(A)		千円	5,508	9,808	5,698	4,721	5,000	5,000
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	150	300	150	150	150	150
		人件費計(B)	千円	600	1,200	600	600	600	600
	トータルコスト(A)+(B)		千円	6,108	11,008	6,298	5,321	5,600	5,600
活動指標	ア	件	17	30	15	16	15	15	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	戸	25	45	23	23	23	23	
	キ	箇所	17	30	15	20	15	15	
	ク								
成果指標	サ	%	75	75	77	80	100	100	
	シ								
	ス								

事務事業ID	559	事務事業名	林業用施設補修事業
--------	-----	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等			
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ ・事業開始年度は不明であるが、森林所有者、林業従事者等、林道使用者から補修等の要望がなされる。			
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ ・杉等の価格低迷により、林業者による森林作業が難しい状況にあることから、林業者の経費節減を図りながら、林業生産物が安定して生産・供給されるよう、林道の維持補修に努めなければならない状況である。 ・林道のほとんどが、舗装されていないため、大雨時などに、路面流失、法面崩壊が起り、林道利用に支障をきたす状況が毎年生じている。このため、森林整備に支障をきたさないよう、逐次、林道施設の補修が必要な状況である。			
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・林道の破損箇所等が発生する都度、林業関係者より、早急な補修、復旧が求められる。			

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ ・林道補修をすることにより、容易に森林施業を実施することが可能となり、健全な森林育成を図られ、良質材の生産が可能となる。その結果、林業振興に結びつく。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ ・林道は市が管理すべき路線であり、また、健全な森林育成による林業の振興及び森林の公益的機能(水保全、大気浄化、国土保全等)の向上を図る上で、市の関与は妥当である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ ・破損箇所等の補修整備に照らした対象と意図であり、補修箇所が毎年発生している現状では、拡大縮小の余地はない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ ・予算の確保により、補修が必要な箇所について、早急に補修を実施する。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ ・廃止、休止は、森林整備を困難なものとし、森林の荒廃を招くことにつながり、林業振興を妨げる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ ・限定された箇所で大規模な補修に対応する事業であり、他に手段がない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・事業費の削減は、破損した林道等の早期修復につながらず、森林所有者、林業従事者等、林道使用者に多大な迷惑をかけ、林業振興を妨げる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・補修現地確認、補修委託業務、完了確認など、事務事業に見合った業務所要時間であり、削減の余地はない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ ・林道は、健全な森林育成による林業の振興を図る上で不可欠なものであり、かつ、市が管理すべき路線であることから、受益者に負担を求めることはできない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 市民の要望に早期に応えるべく、予算の確保を行い早急に補修を実施する。		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長	
-------	------	--

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																						
記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	予算の範囲内で、適切な事務執行を行っている。									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 現状どおり、継続して事業を実施する。	左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
